

再乳化形粉末樹脂混入 高強度補修用モルタル

無石綿

HOUN ドカづけ

高強度補修用 (5~60mm)

特 長

- 高い強度を有しており、建築・土木コンクリート構造物の欠損補修や断面修復に適しています。
- 作業性が良く、特に厚付け性に優れ、厚さ 60 mm までの部分補修が可能です。
- 初期膨張収縮率は収縮しないので厚付けしてもヤセはほとんどありません。
- 粉末樹脂を混入した一材化製品ですので、水練りだけで耐久性に優れたポリマーセメントモルタルが得られます。

強度・機能・施工性・仕上り・色相 信頼の性能バランス

日本建築仕上材工業会登録

登録番号 1204009

放散等級
区分表示 F☆☆☆☆

問合せ先 <http://www.nsk-web.org/>

標準仕様

高強度補修用モルタル (5~60mm)	
適用部位	コンクリート欠損部、モルタル欠損部
適用仕上げ	仕上塗材・陶磁器質タイル・ 防水材・塗床等
標準塗厚	約5~60mm
適用下地	コンクリート・モルタル・PC板
標準施工面積	約0.4㎡ (30mm厚 / 1袋)
荷姿	20kg / 袋
標準調合	HOUN ドカづけ … 1袋 (20kg) 上水道水 …… 約3.2ℓ

性能試験データ

試験項目	試験結果	品質規定
曲げ強さ(N/㎠)	6.6	6.0以上
圧縮強さ(N/㎠)	59.4	20.0以上
付着強さ(N/㎠)	標準養生 2.9 温冷後 1.7	1.0以上
吸水量(g)	17.9	20.0以下
透水量(ml/hr)	0.0	0.5以下
長さ変化(%)	0.07	0.15以下
初期膨張収縮率(%)	+0.37	材令7日で収縮しない

※試験方法は建築改修工事管理指針(断面修復用ポリマーセメントモルタルの品質規定(案))に従って行った。初期膨張収縮率はJHS312「日本道路公団法」に従って行った。

標準施工方法

① 下地処理

■清掃

下地のレイタンス、油分、汚れ等をワイヤーブラシやサンダー掛けなどで除去した後、水洗いをするなどして強靱な素地を出して下さい。

■吸水調整材塗布

「シーラーN #45」の3~5倍液を刷毛などでムラなく塗布して下さい。
(シーラーN #45: 上水道水 = 1:2~4)

② 練混ぜ

「HOUNドカづけ」1袋(20kg)に対し、上水道水 約3.2ℓを加え、ハンドミキサーで十分(3分間目安)に練混ぜて下さい。

③ 塗り付け

始めにコテ圧をかけてしごき塗りを行い、追っかけて所定の厚みに塗り付けて下さい。必要に応じて、定木ずりなどを行い、金ゴテあるいは木ゴテ仕上げを行って下さい。壁で深さ25mm以上かつ0.3㎡以上、または上げ裏施工の場合はステンレスアンカーピン・ステンレス線を利用して下さい。

④ 養生

施工後は通常1週間、冬期2週間以上の養生期間をおいて下さい。

※ドライアウト防止
乾燥が激しい場合は、施工の翌日に散水養生を行って下さい。
※白華防止
梅雨・冬期時は塗り付け後、降雨・降雪に遭うと白華発生の恐れがあるのでシート掛け養生などの適切な防止策をして下さい。

※詳しくは施工要領書及びSDSをお読み下さい。 ※標準仕様以外の施工に関しましては責任を負いかねますのでご注意下さい。



取扱い時の安全対策(概要)

[1] 取扱い及び保管上の注意

- 目や皮膚などに触れないように適切な保護具(保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等)を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口など水で洗浄して下さい。
- 製品は屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

[2] 応急処置

- 目に入った場合: 直ちに清浄な水で最低15分間洗眼し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合: 速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 吸引した場合: 速やかに新鮮な空気の場所に移動し、水または温水でうがいしを必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合: 水でよく口の中を洗うなどして、直ちに医師の診断を受けて下さい。
[まずは、飲み込まないように注意して下さい。]

[3] 濾出時の注意

- 飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋などに回収して下さい。

[4] 廃棄上の注意

- 廃棄する製品や練混ぜ材などは硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水などの排出は水質汚濁防止法などに注意して下さい。

[5] 輸送上の注意

- 破袋、荷崩れ、落下などの防止を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※安全についての記載は現時点で入手できた資料及び情報にもとづいて、通常の取扱いを対象に作成しています。しかし、現場での結果を保証するものではありません。安全には十分にご注意の上お取扱い願います。



使用上の注意事項

- 本品は厳重な品質管理のもとに製造している既調合品です。指定材料以外の材料を練混ぜないで下さい。なお、練混ぜには上水道水を使用して下さい。
- 練混ぜた材料は夏期1時間、冬期2時間以内に使用して下さい。練足しや加水して練戻しをしないで下さい。
- 強風や直射日光などによる乾燥を防止するために、シート養生などの適宜な措置をして下さい。
- 本品使用時の施工は、気温が5℃~35℃の範囲内で行って下さい。
- 製品の製造年月日を確認し、製造から6ヶ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊 運



本 社 〒546-0003

大阪市東住吉区今川3丁目12番4号

TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004

西日本営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133